



ささえあい

志布志市社会福祉協議会 第59号



有明地区から初の
20ポイント達成

原田小学校 5年 きたの そうた 北野 聡太 さん

原田サタデーや、子ども会の花植えなどをがんばりました。
20ポイントを達成したので、次は30ポイントをめざしてたくさんのボランティアを続けていきたいと思います。
将来の夢は、アイデアを出してみんなの役に立つエンジニアです。



松山中学校 3年 たかの まりな 高野 満里奈 さん

あけぼの園でのボランティア活動や志布志市社協主催のサマーボランティアなどに参加しました。
まず、ボランティア活動へ気軽に参加できた事が良かったです。私は人の役に立つことが大好きです。そして、今回たくさんのボランティア活動をしたという事は、自信にもなりました。これからもたくさん続けようと思います。

志布志市内中学校で
初10ポイント達成
(*^*)

ふれあいボランティア活動事業

空き缶拾いや道路のごみ拾いは、朝早かったけど、がんばろうと思いました。
ペットボトルや空き缶が思ったより多くておどろきました。
きれいになってうれしかったです。
しょうらいのゆめは、サッカー選手です。



原田小学校 2年 小野 かんた 栞汰 さん
(有明第10号)

10ポイント
達成おめでとう!!

ふれあいボランティア活動事業とは、ボランティア・地域活動等活動回数に応じ、ポイントを貯める事業です



中学生カード



小学生カード

街頭募金に行っていました!!

※ご協力いただいた方々は、「広報紙ささえあい第61号」(平成28年3月発行予定)に掲載します。



街頭募金





チャリティグラウンド・ゴルフ大会



ご協力
ありがとう
ございました！



チャリティバレーボール大会



～赤い羽根共同募金運動～

街頭募金とは、市内の商業施設の
出入り口にて募金をお願いする
活動です。

チャリティスポーツ募金とは、
スポーツを楽しみながら、
募金をお願いする活動です。



チャリティゴルフ大会



第10回 志布志市福祉作文・絵画コンクール入賞者発表

(敬称略)

豊かな心を育み、福祉育成を目的とした「福祉作文・絵画コンクール」を小・中学生を対象に実施しました。

福祉作文

小学生低学年の部 (1～3年)



福祉絵画

区分	学校名	学年	氏 名	作 品 名	区分	学校名	学年	氏 名	作 品 名
最優秀賞 (1名)	森山小学校	1	川原 翼希	ぼくのじいちゃん	最優秀賞 (1名)	通山小学校	1	竹井 野乃花	わたしとばあば
優秀賞 (2名)	伊崎田小学校	2	八代 煌央	パワー100ぱい	優秀賞 (2名)	泰野小学校	1	阿瀬知 希	うしのおせわ
	野神小学校	2	金丸 恵翔	ぼくとひいばあちゃん		野神小学校	1	福永 大珂	おじいちゃんと魚つりしたよ
佳作 (3名)	伊崎田小学校	1	野口 真優	わたしのボランティア	佳作 (3名)	安楽小学校	1	森川 楓雅	おじいちゃんおばあちゃん
	蓬原小学校	2	益田 裕大	かぞくのためにできること		安楽小学校	3	福元 みゆ	長生きしてねおばあちゃん
	香月小学校	3	山崎 恵利歌	長生きしてねおばあちゃん		有明小学校	1	隅元 愛実花	だいすきなおじいちゃんとおばあちゃん

福祉作文

小学生高学年の部 (4～6年)



福祉絵画

区分	学校名	学年	氏 名	作 品 名	区分	学校名	学年	氏 名	作 品 名
最優秀賞 (1名)	有明小学校	4	黒 優真	ぼくの役わり	最優秀賞 (1名)	蓬原小学校	5	原田 莉己	竹の子取り名人
優秀賞 (2名)	潤ヶ野小学校	4	内園 宗汰	これからの自分	優秀賞 (2名)	安楽小学校	6	肥後 圭太郎	元気でいてねおばあちゃん
	志布志小学校	6	本田 愛己	ぬくもりの手		野神小学校	4	東 煌毅	元気になってうれしいな
佳作 (3名)	通山小学校	4	木原 わかば	わたしのおじいちゃん	佳作 (3名)	山重小学校	6	磯脇 ひより	いつも元気なひいばあちゃん
	伊崎田小学校	6	福迫 倅輔	福祉とは何か		尾野見小学校	5	田中 陽和	家族で楽しいごはん
	原田小学校	5	谷口 莉央	私の宝物祖父と祖母		有明小学校	5	脇田 将聖	自慢のじいちゃん

福祉作文

中学生の部



福祉絵画

区分	学校名	学年	氏 名	作 品 名	区分	学校名	学年	氏 名	作 品 名
最優秀賞 (1名)	宇都中学校	2	立根 大志	祖母とともに	最優秀賞 (1名)	松山中学校	3	月野 美咲	思いやる気持
優秀賞 (2名)	有明中学校	1	永野 あかり	相手の立場や気持ちになって	優秀賞 (2名)	松山中学校	3	草ノ瀬 真衣	ゆずり合う心
	志布志中学校	3	岡元 陸	格別な昆布巻き		志布志中学校	3	豊饒 沙美玲	笑顔
佳作 (3名)	松山中学校	3	草ノ瀬 真衣	福祉とは	佳作 (3名)	志布志中学校	3	藤後 朱里	輪
	有明中学校	3	古川 麦	「家族」を連想させる介護		宇都中学校	1	北野 蓮	福祉をささえる
	志布志中学校	1	松崎 陽由	言葉		宇都中学校	1	原 朱音	肩たたき

福祉作文

学 校 賞



福祉絵画

区 分	学校名	区 分	学校名
小学校	伊崎田小学校	小学校	安楽小学校
中学校	有明中学校	中学校	松山中学校



第10回志布志市

福祉作文コンクール

最優秀賞作品紹介

最優秀賞

小学生低学年の部



志布志市立
森山小学校
1年
川原 翼希さん



「ぼくのじいちゃん」

ぼくのじいちゃんは、ぴいまんをつくっています。ぴいまんをつくっているじいちゃんはとてもかっこいいです。だからぼくもときどきてつだいをします。このまえ、ぴいまんをうえるくらぼつとにつちをいれるしごとをてつだいました。てつちをつかんで、どんどんくらぼつとにいれていきます。じいちゃんは、しごとをしながらのしそうにはなしをするけど、かごしまべんではなすので、ぼくにはわかりません。

「じいちゃん、なんていったの。ときどき、ききかえすけど、やっぱりわかりません。わからないことをいうのがときどきたのしいです。」

じいちゃんのしごとは、ぴいまんがなりはじめると、とてもいそがしくなります。ぴいまんをちぎるしごとをてつだってみたいけど、ぴいまんはぼくよりもせがたかいので、ときどきません。こんななをはこぶしごともおもくてまだひとりでは、はこべません。たくさんおてつだいをしたいとおもうけど、ちからしごとがおおいのので、ぼくがてつだえるのは、まだすこしだけです。おおきくなったら、たくさんてつだって、じいちゃんをたすけたいとおもいます。

しごとがおわると

「こうえんにいくか。」
といって、ぼくとおねえちゃんたちをこうえんにつれていってくれます。おらんこにのると、せなかをおしてくれたり、いっしょにすべりだいをすべってくれたり

します。ぶうるにもいっしょにはいってくれます。ぼくのあしがとどかないところは、おんぶしてくれるのでこわくありません。いっしょにあそぶときのじいちゃん

は、しごとのときはちがつてとてもやさしいかおです。わらっているときのじいちゃんがいちばんすきです。だけど、じいちゃんは、うそをついたり、ものをだいいじにしないとてもこわいです。「こら、なんしちよつかか。」とおおきなこえでしかられます。

「ごめんさい。」

とあやまると、

「おう。」

とゆるしてくれます。だから、ぼくはやっぱりじいちゃんが好きだなあとおもいます。おこるとこわいけど、いつもぼくのことをか

最優秀賞

小学生高学年の部



志布志市立
有明小学校
4年
黒 優真さん



「ぼくの役わり」

「あなたが元気でいれば、お父さんもおばあちゃんも元気が出る。小さくても一人一人にちゃんとやくわりがあるんだよ。」

これはおじいちゃんのおそ

う式の日におぼうさんがぼく

にも出来る。だれかの役に立てるかもしれないとワクワクしました。しめ切りがすぎてもいつか役に立つかもしれないと、プルタブを集める事にしました。

すると、うれしい事が起こりました。お父さんが仕事の休けい中に飲んだジュースのプルタブを持って帰って来てくれるようになりしました。それだけではありません。お母さん、おじいちゃん、おばあちゃん、いとこまで集めてくれるようになったのです。プルタブを集める事でだれかの役に立ちたいと思っ

てはじめて、ぼくの方がホカホカあたたかい気持ちになりました。それは、お父さんたちも同じでした。

ぼくが四年生になったころ、お母さんが新聞でプルタブを集めている小学校の記事を見つけて、

「プルタブを送ってあげたら、どう。」

と、言いました。ぼくは、「うーん。」と、はい、ともいいえ、ともつかない返事をしました。知らない学校に送るなんて、と勇気が出なかったからです。

最優秀賞 中学生の部



立根 大志さん
立根 大志さん
宇都宮市立宇都宮中学校 2年
宇都宮市立宇都宮中学校 2年

「祖母とともに」

夏休みが始まった。普段

は見えぬ家の日常が見える。父は田んぼに草刈りに、祖母は外のビニールハウスで一人、キャベツの苗を並べていた。外は暑い。僕はともも出ていく気にはなれなかった。それに家の中であれば、ゴロゴロでき、クーラーの中で快適な生活が送れるのだ。しかし、草刈りから帰ってきた父の一言で僕の快適な生活は打ち砕かれた。

「ばあちゃんを手伝ってくれ。」

僕は内心嫌だったが、「うん。」と返事をしてビニール

ハウスへ向かった。サウナのようなビニールハウスの中では祖母が汗をいっぱいかきながら働いていた。

「大志、来てくれたんだね。」うれしそうな祖母の声に、僕は思わず笑顔になった。しかし、ビニールハウスの中は本当に暑い。数分もすると集中力が切れ、「もう帰ろう」と思ったが、祖母の頑張る姿を見て僕も頑張ろうと思った。

祖母にはいつも世話になっている。泊まりにいった時には数分おきに「宿題は、したのか？」と、母よりも聞いてくる。

その度に「めんどくさいな」と思いながらも宿題を済ませることができた。祖母が母のように接してくれているお陰だ。また、僕の大切な時、サッカーの試合や体育大会、学習発表会の時など、祖母とよく話をする。そのアドバイスのおかげでリラックスできたり、いいプレーができた。祖母の存在はなくてはならない大切な存在だ。

それにしては祖母の作業のスピードは速い。僕が慣

れていないせいもあるかもしれないが、どんなに必死についていこうとしても、祖母の速さには追いつくことができない。僕は、農業をして父を尊敬し、あ

ながれ流している。父が汗を流しながら働く背中はとてもカッコいい。しかし、そんな父を産んだ祖母はもっとすごいと思う。

昨年、祖母の家は火事で全焼した。その日の夜、祖母とゆっくり話をした。祖母は、祖父との思い出がいっぱいあった家を守るために、燃えさかる炎に向かっ

ていきき消そうとしたそうだった。『どんなことがあっても、ばあちゃんは負けないから。』そう言った祖母の言葉は忘れられない。優しい祖母の強さを知った瞬間だった。

僕は祖母が大好きだ。そして、僕にとって一番目標とする人でもある。これからもそんな祖母と過ごすな

めにも、一日一日を大切に、しっかりと成長していけるよう、努力し続けていきたい。



※作品はすべて原文のまま掲載しております。

第10回 志布志市福祉絵画コンクール 最優秀賞作品紹介

最優秀賞 小学生低学年の部



「わたしとばあば」

志布志市立
通山小学校 1年

たけい ののか
竹井 野乃花 さん

最優秀賞 小学生高学年の部



「竹の子取り名人」

志布志市立
蓬原小学校 5年

はらだ りな
原田 莉己 さん



最優秀賞 中学生の部



「思いやる気持」

志布志市立
松山中学校 3年

つきの みさき
月野 美咲 さん

◎この紙面に関するお問い合わせはこちらまで!!

・志布志市社会福祉協議会 志布志本所 ☎ 099-472-1800
有明支所 ☎ 099-474-0310
松山支所 ☎ 099-487-2001



福祉体験学習

〈野神小学校・有明中学校〉

野神小学校

10月25日(日)、野神地区社協主催により、野神小学校の11名が高齢者疑似体験に参加しました。



いつもはできるのに



腕が上がらない

パジャマを着て、ヘアブラシやおはしを使ってみると、思ったように手が動きません。いつもとは違う体の動きにみなさん戸惑いながらも、「これから道を案内したり、手を支えてあげたりしたい。」との言葉があり、高齢者へのやさしい気持ちを感じられました。

有明中学校

10月26日(月)、有明中学校で車いす介助体験を実施し、文化祭実行委員の9名が参加しました。



「思った以上に慎重にしていかなないと乗っている人が怖い思いをしてしまうということに気づきました。」

「段差のとき角度をつけたたりすると、予想以上に怖くてびっくりしました。実際に乗ってみて全体的にゆっくりと介助してあげようと思いました。」という感想があり、いつか車いす介助をするときに相手の気持ちを思いやった行動ができそうです。



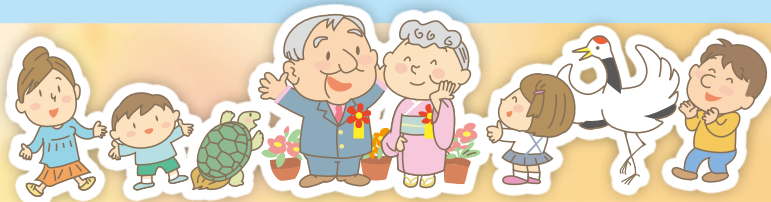
校長先生も緊張気味…
安心して下さい。
押してますよ!

志布志市金婚式

9月29日(火)、志布志市金婚式が志布志湾大黒リゾートホテルにて開催されました。本年は、57組のご夫婦が金婚式を迎えられ、39組73名の方々に参加をいただきました。



アトラクションは、城南保育園の園児により河内おと節・きよしのソーラン節の曲に合わせて太鼓演奏があり、また、春日流寿友会によります祝儀の舞が披露されました。出席された皆様は、ご結婚50年の歴史を振り返りながら、思い思いに楽しまれている様子でありました。誠にありがとうございます。末永く、お・し・あ・わ・せ・に♡



市民編集員が行く!



取材 市民編集員

つのだ 角田 礼子・福留 美鈴



左・福留編集員 右・紙屋さん

「やっちく松山藩秋の陣まつり」の準備作業を見学してきました。まず目に入ってきたのが、大量の通行手形。これは、祭りの朝、開門と同時に2千枚配られるそうです。勿論手作り!

実行委員会の紙屋さんは今年で2年目。10月2日の出陣式を皮切りに、11月14日の前夜祭、15日の本祭に向けて準備を進めていました。中心となるのはやっちく若者会のメンバーや150名の藩士など。各々は仕事を終えてから駆けつけ、作業は深夜にまで及ぶこともあるということでした。想像を超える大変な作業に、何故こんなに多くの人が集まるのかと思いました。

「来る人が楽しめるにはどうしたらいいか」をモットーに案を出し合い、目玉の一夜城から舞台まで全て手作り。完成した時の達成感が壮大だからこそ、大変だけどもまたやりたくなる。そう語る紙屋さんの目には、盛り上がる祭りの様子が映し出されているようでした。



*サロン開催日

毎月第3月曜日
午前10時～
野神青少年館
参加費100円



10月19日(月)、着付け講師の溝口千恵子先生にドレス提供とメイク、美容師さんに髪をセットしていただき、本格的なファッションショーを開催しました。モデルの最高齢はなんと93歳。みなさん、華麗に大变身されました! なんとということでしょう! 美しすぎます。

ようこそサロンへ!
ファッションショー開催!

野神サロン



みんなで、はい、ちーず♪



昼食はバイキングです♪



コスモスがみごちなあ～!!

10月8日(木)、その地区障がい者相談支援センターと合同で、一人での外出が難しい視覚・上下肢に障がいのある方々を対象に、ふれあいバリアフリーツアーを実施しました。

今回は、宮崎県えびの市にある、グリーンパークえびのと道の駅えびのに行きました。

グリーンパークえびのでは、工場を見学されたり、コスモス畑を散策するなど、皆さん思い思いに過ごされていました。

帰り際は、「また来年も、お会いしましょう。」と皆さん笑顔でおっしゃっており、良い思い出ができたのではないかと思います。

ふれあいバリアフリーツアーを
実施しました♪

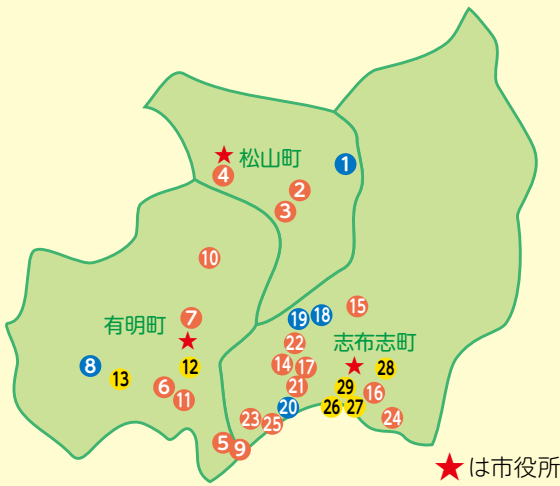
しづし福祉事業所紹介

～高齢者・障がい者関連施設～ No.2

志布志市内には、高齢で介護が必要な方・障がいのある方が安心して豊かな生活が送れるよう、高齢者に関する介護保険事業所等23法人・障がい者事業所等11法人があり、左の地図に関連事業所法人の拠点を記しています。

前号の58号から市内の高齢者・障がい者を支援している事業所をより身近に皆様に知っていただくために、連載で紹介をしています。

今回は、松山町の2法人をご紹介します。



★は市役所

松山町

①	社会福祉法人松山やっつく会（特別養護老人ホームやっつく）
②	社会福祉法人きりたけ福祉会（特定入居者施設養護老人ホームあけぼの園）
③	株式会社みどりの風（小規模多機能介護施設みどりの風）
④	株式会社フレイブフロンティア（訪問看護ステーション、福ちゃん）

有明町

⑤	医療法人共生会（びろりの樹脳神経外科）
⑥	JAあおぞら総合福祉センター
⑦	社会福祉法人欣生会（特別養護老人ホーム小松の里）
⑧	医療法人愛誠会（ケアステーションありあけ）
⑨	公益社団法人豊後医師会（介護老人保健施設ありあけ苑）
⑩	有限会社グローバルハート（介護付有料老人ホーム二茶ん家）
⑪	医療法人参照会（グループホーム昭ちゃんの家）
⑫	特定非営利活動法人愛訪会（ワークセンター藤の森）
⑬	So Good株式会社 有明

志布志町

⑭	株式会社みんなの樹（デイサービスみんなの樹）
⑮	株式会社Re・らいふ（活動重視型サービスRe・らいふ）
⑯	株式会社スマイルサポート（ミニ☆ティあん）
⑰	医療法人SAKURA（志布志中央クリニック）
⑱	特定医療法人左右会（病院芳春苑）
⑲	社会福祉法人隆愛会（特別養護老人ホーム賀寿園）
⑳	社会福祉法人志布志市社会福祉協議会
㉑	社会福祉法人橘友会（ケアハウスめぐもり）
㉒	有限会社コンフィアンス（有料老人ホームひかりの丘）
㉓	医療法人松風会（グループホーム松風の里）
㉔	医療法人豊泉会（大山病院）
㉕	株式会社Teamしづし（ケアサポートライズ）
㉖	一般社団法人仲間スポーツクラブ（ワークリンク）
㉗	合同会社 翼ドットコム（志布志福祉作業所）
㉘	社会福祉法人愛泉福祉会（にこにこはつす）
㉙	社会福祉法人愛生会（障害者就労支援施設セルブしづし）

高齢者事業のみ実施法人 障がい者事業のみ実施法人 高齢者・障がい者事業実施法人

地域に根ざした施設を目指して

社会福祉法人きりたけ福祉会
特定入居者施設養護老人ホーム

あけぼの園

松山町泰野のほぼ中心地に昭和42年11月に定員50名にて開園し、その後平成14年に改築しております。

平成18年の制度改正に伴いまして、介護状態になっても、介護保険サービスを利用して、引き続き生活ができるように、「外部サービス利用型特定施設入居者生活介護事業所」と「訪問介護事業所」を開設しました。

今後職員が一致協力し創意を生かし、「生きがい」と「生活の場」として、関係団体との連携を深め、地域のニーズに応えられるよう、地域に根ざし信頼される施設を目指して今後も努力していきます。



迫力ある太鼓演奏に会場が一体となりました！

そつと寄り添う

小規模多機能介護施設みどりの風

迫田 祐子

松山町と有明町の境にそびえる霧岳。その麓にある「みどりの風」は、民家を改装した施設で、利用者様が家族と一緒に自宅で暮らしているような雰囲気施設の施設です。今年、5年目を迎えました。

昔から馴染みある季節の行事や食べ物を取り入れ、今日まで過ごされてきた日常を感じられるように心掛けています。

デイサービス、ショートステイ、ホームヘルプのすべてのサービスを組み合わせ、「その人らしく人生を全うできるように」そして、「利用者様も、そのご家族も、ストレスフリーで暮らせるように」を信念に、そつと寄り添う介護に努めています。

このようなみどりの風をたくさんの方に知っていただきたいと思っています。



大自然の中でお散歩♪気持ちいい〜♪

介護保険のサービス紹介

デイサービス (通所介護サービス)

「誰もが安心して暮らすことのできる地域社会の実現」を目指して多くの事業を実施しています。

そのひとつとして、健康ふれあいプラザを拠点に、デイサービスを行っています。

介護保険制度で認定を受けた方々に、送迎・入浴・食事・レクリエーション・ボランティアさんによる演奏や踊り等も提供しています。

とにかくスタッフが明るく・元気いっぱい、少人数でのデイを実施しており、一人一人を大切にしたい温かい雰囲気、自立した生活の支援を目指しています。

ご利用等については、担当ケアマネジャー、志布志市社協までお問い合わせください。

お問い合わせ先

志布志市社会福祉協議会
通所介護事業所

相談員 吉ヶ崎

電話 472-11800



介護を頑張るあなたへ…

家族介護者交流会を実施しました。

10月29日(木)、やっちくふれあいセンターにおいて、在宅で介護をされている方を対象に、家族介護者交流会を実施し、6名が参加されました。

今回は松山町の山下クリニック訪問リハビリテーション事業所より河合貴也氏を講師にお招きし、介護方法について学びました。

志布志市社協では在宅で介護をされている方や介護に関心のある方を対象に、介護者のつどい「ひまわり」と家族介護者交流会を実施しております。介護をされている方であれば、どなたでもご参加頂けます。志布志市社協までお気軽にお問い合わせください。



移乗の方法を学びます。 みなさん真剣な眼差しです。

家族介護者交流会

日時: 12月17日(木)
時間: 13:30 ~ 15:00
場所: 農業歴史資料館 (有明町)
内容: 介護方法の指導について

※内容は変更になる場合があります。

ともだち!

モトム。
アナタのつながり。
ミンナの輪。



有限会社 こうかい 参 眞 館
代表取締役 平成の コラおさん!!
宮ヶ原耕喜社長 参 江
4人の元気すぎる男の子と
美しい奥様のため、これから
「ダレタ〜ダレタ〜」と叫びずに、
頑張ってください! あなたが元気
でいることで、周りも元気があふれる!

皆様の善意に 感謝いたします

香典返し寄附金

次の方々より香典返しのお礼に
たて市社会福祉協議会にご寄附を
いただきました。
ここに謹んでお悔やみ申し上げ
人のご冥福をお祈り申し上げます。
いたいただきましたご寄附は、志布志市
の地域福祉向上のために有意義に活
用させていただきます。
(平成27年9月1日から
平成27年10月31日まで)

自治会名 寄附者名 物故者名 (敬称略)

志布志地区

町原 小口弘二	故幸雄
天草 伊知地昇	故俊子
福岡 今村千代子	故正俊
宇野 池村ハジコ	故フジ子
池根 黒木直孝	故勝子
北原 又木義昭	故キミエ
末吉 岩村幸一	故純子
宇井 市村憲夫	故タツ子
鳥宮 少久保シシ子	故幸男
中保 追口ミユ子	故大江ミチエ
大坂 西田博志	故カズハツ子
馬場 牧崎貞夫	故牧原ハツ子
道場 宮下羊子	故藤後睦子
京都 藤島里香	故徳安子
横山下 山中スミ子	故徳太郎
平宮 平田喜入雄	故福太郎
中西 朝稲征子	故逸子
西町 肝付弘志	故エミ子
六月 徳村正一	故千尋
曲瀬 大廻民英	故ナトル
中屋敷 萩本利男	
昭和 萩本利男	

有明地区

片平 吉井兼春	故兼雄
東久保 末永サチ子	故山口ユキヨ
上通 内田久子	故正雄
下通 松川フミ子	故虎雄
元平 飯川フミ子	故隆行
中吉村 飯川フミ子	

松山地区

宇尾 川添雄大	故悟重ノリ
下野 本場ミホ子	故山重ノリ
春切 春日純一	故久子
押切 押切純一	故ちり
吉村 左近充ミドリ	故實
蓬原 宮脇サチ	故巖

篤志寄附金

次の事業所・団体・個人の方々
より市社会福祉協議会にご寄附を
いただきました。
地域福祉向上のため、有意義に
活用させていただきます。
ありがとうございます。

松山地区受付

昭和41年度松山中学校卒業生一同
35,374円 (敬称略)

物品寄附

志布志地区受付

・中野 榮子 車いす
・柳井 喜子 使用済み切手

有明地区受付

・南 道裕 ポータブルトイレ
紙おむつ 多数

東日本大震災義援金

(9月1日～10月31日受付分)

有明地区受付

・蓬の郷義援金箱
14,076円

志布志地区受付

・匿名 1,000円

平成23年3月14日

(平成23年3月14日)
これまでの合計金額
11,429,331円

平成27年10月31日受付分

(9月1日～10月31日受付分)
有明地区受付
・社協有明支所義援金箱 936円
志布志地区受付
・志布志市役所 7,736円

(平成27年6月2日)
これまでの合計金額
93,410円

平成27年台風18号等大雨災害義援金

(9月11日～10月31日受付分)
・南清水自治会 19,000円
・コーヒータムin森山 1,000円
・ボランティアアカンナ 4,080円
・ボランティアアカンナ 7,800円
・志布志市健康ふれあいプラザ 0500円
・匿名 1,505円
0500円
0500円

(平成27年9月11日)
平成27年10月31日受付分
これまでの合計金額
31,335円

『福祉川柳・短歌・俳句』募集いたします。

志布志市社会福祉協議会では、幅広い
年齢層に広く福祉に興味を持っていただ
きたく、『福祉川柳・短歌・俳句』を募集
いたします。
応募方法は、左記の募集要項にてご
応募ください。また、投稿数に応じて掲
載させていただきます。

募集方法

○応募方法
氏名又はペンネーム、町名を記入
・一人2作品まで
・ハガキ、郵送、FAX
※電話による募集はいたしません。

○応募締切
平成27年12月11日(金)まで
※季語を含む場合は12月1日前後

○掲載について
平成28年1月26日発行
「ささえあい」第60号に掲載予定

「せみしぐれ」
生ある限り
鳴きしるる
朝の目覚めは
爽やかなりし
志布志町 山元 ハツミ

検診で
過ぎし五年で
先生に
卒業ですね
胸なでおろす
志布志町 高田 昭風

スエタの
帰省嬉しと
思いつめ
親子三人
スマホに夢中
有明町 野口 嵐

遣り繰りに
惚ける暇など
無い夫婦
志布志町 鞍掛 五雄

明日こそ
あしたこそは
日が暮れる
有明町 土橋 純孝

幼な子の
悪さ知らずの
ついたすに
ついに手を出す
曾祖母の手ぐせ
有明町 牛原 ヒサ子

誘われて
行ったサロンに
魅了され
有明町 宝永 アツ子

散歩道
日溜まりに寄る
立ち絵
志布志町 橋口 笑二

心配ごとがありましたら…

～金銭、年金、家族、住宅、ご近所トラブルなど～

12月・1月の日程

相談内容等の秘密は厳守します。ぜひ、
お越しください。なお、相談料はいただきません。

- ：志布志地区 472-1800 (健康ふれあいプラザ内)
- ：松山地区 487-2001 (老人福祉センター内)
- ：有明地区 474-0310 (市民センター内)

相談時間
10:00～15:00

12月							1月						
日	月	火	水	木	金	土	日	月	火	水	木	金	土
		1	2	3	4	5						1	2
6	7	8	9	10	11	12	3	4	5	6	7	8	9
13	14	15	16	17	18	19	10	11	12	13	14	15	16
20	21	22	23	24	25	26	17	18	19	20	21	22	23
27	28	29	30	31			24	25	26	27	28	29	30

※日程は都合により変更になる場合があります。右記までお気軽にお問い合わせください。